



志岐市

議会だより

第66号

令和2年
7月30日発行



【主な内容】

令和2年度補正予算	2	一般質問（8人が登壇）	10
4月～6月会議で決めたこと	5	市民の声	15
委員会レポート	6	議会だよりクイズ	16

新型コロナウイルスの影響で中止となっていた全国高校野球選手権長崎大会（甲子園予選）の代替大会が7月11日に開幕しました。

新型コロナウイルス

補正予算 約30億円成立

補正予算総額30億1,116万1千円から主な事業を抜粋して紹介します。

観光課 総額 7,125万円

本市の主要産業である観光産業は過去に例を見ない危機的状況に陥っている。そこで、観光インフラを維持継続させることを目的として、宿泊施設及び観光バス等の市民利用を助長する支援を緊急的に行う。

■市内宿泊施設利用促進事業

市内宿泊施設へ島民が宿泊する費用の半額補助

- ・全体事業費 2,000万円
補助金額 1,000万円 (1/2)

※ 5月7日実施～目標到達により6月30日の
予約受付分をもって終了

目標
2,000人泊



■市内観光バス・団体受入施設等支援事業

島民向け市内周遊観光バス（貸切）ツアー企画・運営
に対する支援（個人負担1,000円/人）

- ・全体事業費 2,250万円
補助金額 2,000万円

※ 5月11日受付開始～目標到達により6月16日
予約受付分をもって終了

目標
150台



商工振興課 総額 2億2,235万4千円

■彦岐市プレミアム商品券発行事業

深刻な影響を受けている市内飲食店等の活性化に寄与することを目的として、市内飲食店・宿泊施設で利用できるプレミアム商品券のほか、市内全店で利用できるプレミアム商品券の発行を行う。

- ・発行総額 3億5,500万円

第1回目 1セット8千円を5千円で5,000セット販売
(プレミアム率60%)

- ・発行額 4,000万円

※ 5月7日発売～5月14日完売

第2回目 1セット7千円を5千円で45,000セット販売
(プレミアム率40%)

- ・発行額 3億1,500万円

※ 6月1日発売～6月15日完売



感染症対策

新型コロナウイルス感染症 対応緊急経済対策事業

■緊急雇用維持アドバイザー事業

雇用調整助成金の申請を行う中小企業者等が円滑に申請できるよう、社会福祉労務士等による申請手続きの支援を行う。

・全体事業費 115万円

■壱岐市飲食店・宿泊施設等事業継続支援金

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、集客が激減し店舗及び雇用の維持に支障をきたしている事業主に対する支援金

・全体事業費 9,250万円

(内訳)	大型店	100万円×	5店
	中小宿泊施設	50万円×	55店
	飲食店	30万円×	200店

■壱岐市ふるさと応援小包発送事業補助金

帰省を自粛した島外に住む学生に対し、ふるさと壱岐の味を詰め合わせた商品を届ける。

・全体事業費 310万円

(内訳) 5千円(税込み)×600箱
※送料を保護者(依頼主)が負担
(全国一律1千円)

※6月30日をもって終了
送付数471箱

小包の内容▶



ミル

水産課 総額 5,500万円

観光産業・飲食業等の需要が大幅に低下したことで魚介類の需要も低下し、収入が大きく減少したことから出漁を控える漁業者が多数いる。漁業者の出漁を促進し、市内漁協への水揚げの増加に繋げ、本市の水産業を維持・存続させるために支援を行う。

■漁業経営緊急支援対策事業補助金

- ・漁業者(正組合員)に対し、水揚げする際の販売手数料5%を補助する。
- 過去3年間(5月～10月)の平均漁獲高から補助金額を算出
11億円×5%=5,500万円(補助金額)



市民福祉課 総額 26億1千万円

■特別定額給付金給付事業

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が令和2年4月20日に閣議決定され、特別定額給付金として、令和2年4月27日を基準日とし、住民基本台帳に登録されている者に対して1人当たり10万円を世帯ごとに給付する。

こども家庭課 総額 3,554万円

■子育て世帯臨時特別給付金給付事業

新型コロナウイルスの影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)に対して1人当たり1万円を支給する。

新型コロナウイルス感染症にかかる条例改正

◆壱岐市税条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症による納税者の経済的影響を緩和するために地方税法等の一部が改正されたことに伴い、所要の規定の整備を行う。

①徴収の猶予制度の特例

令和2年2月以降の一定期間（1か月以上）の収入が大幅に減少した場合、市税を無担保かつ延滞金なしで1年間徴収を猶予できる特例を設ける。

②中小事業者の償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税の免除

令和3年度に限り、減収の程度に応じて固定資産税を全額又は2分の1免除する。

③生産性革命の実現に向けた固定資産税の特例措置の拡充・延長

新型コロナウイルスの影響を受けながらも新規に設備投資を行う事業者等を支援するため、生産性向上を目的とした設備投資に対し、軽減措置の対象を拡充するとともに適用期限を令和4年度まで2年間延長する。

④軽自動車税環境性能割の軽減措置延長

軽自動車税環境性能割の税率を1%軽減する特例措置を6か月延長し、令和3年3月31日までの取得を対象とする。

⑤中止等された文化芸術・スポーツイベントのチケット等の払戻請求権を放棄した場合、個人住民税の寄附金控除の対象とする。

⑥所得税で住宅ローン控除の適用要件の弾力化を受けた場合は、個人住民税でも同様の取扱いとする。

◆壱岐市国民健康保険条例の一部改正について

勤め先から給与等の支払いを受けている国民健康保険被保険者が、新型コロナウイルス感染症（感染疑いも含む）の療養のため労務に服することができず、給与等の全部または一部を受け取ることができない場合、傷病手当金を支給する。

支給額（1日分）

=（直近の継続した3か月間の給与収入の合計額÷就労日数）×3分の2

◆壱岐市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

長崎県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等への傷病手当金の支給に係る申請書の受付を壱岐市役所窓口でも行う。

4月～6月会議で決めたこと

4月～6月会議で決まった主な内容を紹介します。

◆吉崎市教育委員会教育長の任命について

久保田良和 氏の再任について同意した。

◆吉崎市教育委員会委員の任命について

現委員の任期満了に伴い、坂元正博 氏（芦辺町）の任命について同意した。

◆吉崎市監査委員の選任について

現委員の任期満了に伴い、斉藤和秀 氏（勝本町）の選任について同意した。

◆吉崎市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

議長指名推選により当選人を決定した。

●選挙管理委員

西 雪晴 氏（芦辺町） 山川文枝 氏（郷ノ浦町） 中谷忠司 氏（勝本町） 小嶋光博 氏（石田町）

●選挙管理委員補充員

内山圭三 氏（郷ノ浦町） 木田幸子 氏（勝本町） 田山忠彦 氏（芦辺町） 村田正明 氏（石田町）

◆吉崎市へき地診療所条例の廃止について

吉崎市原島診療所の指定管理が終了し、廃止となったことから条例を廃止する。

審議結果をP8の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

令和2年度 補正予算

一般会計の4～6月補正額計 34億4,300万円

特別会計の4～6月補正額計 498万3千円

一般会計＋特別会計補正後の予算総額 356億3,144万3千円

○令和2年度各会計予算一覧

（単位：千円）

会 計 名		現計予算額	4月補正額	5月補正額	6月補正額	補正後予算額合計
一 般 会 計		23,640,000	2,881,500	146,500	415,000	27,083,000
特別 会計	国 民 健 康 保 険	3,878,841			4,983	3,883,824
	合 計	8,543,460			4,983	8,548,443
一般会計・特別会計の合計		32,183,460	2,881,500	146,500	419,983	35,631,443



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

6月会議で付託された11議案については、全て可決、承認し、陳情書は不採択とした。

【委員会意見】

議案第42号：損害賠償の額の決定について

二度と今回のような重大な事故、怪我が発生しないように日頃から学校や公園の遊具をはじめ公共施設における設備等の再点検の徹底と廃止も含め適切な維持管理に努めること。

議案第43号：沓崎市地域防災計画の修正について

自然災害等による避難所の開設については、検温等の健康チェック、消毒、パーティション設置など3密を防ぐ新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるとともに非接触検温計、消毒、マスク等環境整備にかかる備蓄を十分に行うこと。また、避難所開設後の管理運営については行政関係機関だけでなく、地元の自主防災組織、まちづくり協議会と連携協力のため出前講座や防災訓練を計画的に実施すること。

陳情第1号：地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書について

近年の健康増進法改正や望まない受動喫煙を防止するため公共施設においては公共喫煙場所を確保し、分煙に努めている。そのような中、公共喫煙場所の増設や整備については新型コロナウイルス感染拡大防止や望まない受動喫煙防止の推進のため不採択とした。なお、現在の公共喫煙場所については3密の解消を含めた衛生的な整備に努めていく必要がある。

視察

議案審査後は、市内現地視察を実施。

新たに建築され、令和2年4月1日から業務を開始している沓崎葬斎場「ひなたの丘」を視察した。



入り口で説明を聞く委員



親族控室

産業建設常任委員会

6月会議で付託された3議案については、全て可決した。

【委員会意見】

議案第46号：市道路線の廃止について

廃止される市道路線については、隣接地の所有者及びその地域住民との協議に基づき払い下げを検討すること。

その後、彦根市水産課から彦根市磯焼け対策推進計画にかかる磯焼け対策協議会負担金の内容についての聞き取り調査も行った。

調査

議案審査後は、IKIPARK MANAGEMENT株式会社 高田代表取締役から彦根イルカパーク&リゾートの「現状と自走化の方針」について、聞き取り調査を行った。今回だけでなく、今後も調査を継続することとした。



予算特別委員会

6月会議で付託された令和2年度一般会計補正予算は、全会一致で可決した。

主な質問

Q 車の運転中に発生する、「ブレーキ踏み間違い」による交通事故を防ぐため「高齢者先進安全自動車購入費補助」48万円が計上されている。高齢運転者は多い。予算額が少ないのではないか？



A ブレーキ踏み間違い急発進抑制装置等の事故防止機能を搭載する自動車の購入に、国が補助する制度（サポカー補助）がある。市がこれに最高5万円を上乗せ補助する。車種と性能に応じて全6種類あるが、それぞれ3人ずつの申請を想定している。

彦根市内の65歳以上の免許証保持者数は5,567人、自動車の年間登録台数は1,221台。申請数が多ければ、追加するよう前向きに対応したい。

議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
4月	議案第29号	令和2年度吉崎市一般会計補正予算（第1号）	省略	4/17	可決
4月 第2回	議案第30号	吉崎市長等の給与の特例に関する条例の制定について	省略	4/30	否決
	議案第31号	吉崎市介護保険条例の一部改正について	省略	4/30	可決
	議案第32号	令和2年度吉崎市一般会計補正予算（第2号）	省略	4/30	可決
	同意第2号	吉崎市教育委員会教育長の任命について	省略	4/30	同意
	同意第3号	吉崎市教育委員会委員の任命について	省略	4/30	同意
	同意第4号	吉崎市監査委員の選任について	省略	4/30	同意
	—	吉崎市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	—	4/30	決定
5月	報告第2号	吉崎市税条例等の一部改正に係る専決処分の報告について	—	5/15	報告済
	報告第3号	吉崎市国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告について	—	5/15	報告済
	議案第33号	令和2年度吉崎市一般会計補正予算（第3号）	省略	5/15	可決
6月	報告第4号	令和元年度吉崎市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の報告について	—	6/15	報告済
	報告第5号	令和元年度吉崎市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	—	6/15	報告済
	報告第6号	令和元年度吉崎市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/15	報告済
	報告第7号	令和元年度吉崎市水道事業会計予算の繰越計算書の報告について	—	6/15	報告済
	報告第8号	令和元年度吉崎市一般会計予算の事故繰越し繰越計算書の報告について	—	6/15	報告済
	議案第34号	長崎県病院企業団の共同処理する事務の変更及び規約の変更に関する協議について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第35号	吉崎市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第36号	吉崎市税条例の一部改正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第37号	吉崎市手数料条例の一部改正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第38号	吉崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第39号	吉崎市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第40号	吉崎市国民健康保険条例の一部改正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第41号	吉崎市へき地診療所条例の廃止について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第42号	損害賠償の額の決定について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第43号	吉崎市地域防災計画の修正について	総務文教厚生	6/24	可決
	議案第44号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画（変更）の策定について	産業建設	6/24	可決
	議案第45号	市道路線の認定について	産業建設	6/24	可決
	議案第46号	市道路線の廃止について	産業建設	6/24	可決
	議案第47号	令和2年度吉崎市一般会計補正予算（第4号）	予算特別	6/24	可決
	議案第48号	令和2年度吉崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	6/24	可決
	陳情第1号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情	総務文教厚生	6/24	不採択

●賛否（賛成、反対）のあった議案

○…賛成 ×…反対

議案名番号	中 原 正 博	山 川 忠 久	山 内 豊	植 村 圭 司	清 水 修	土 谷 勇 二	久 保 田 恒 憲	音 嶋 正 吾	小 金 丸 益 明	町 田 正 一	鵜 瀬 和 博	中 田 恭 一	市 山 繁	牧 永 護	赤 木 貴 尚	賛 成	反 対	結 果
議案第30号 壱岐市長等の給与の特例に 関する条例の制定について	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	4	11	否 決
陳情第1号 地方たばこ税を活用した分 煙環境整備に関する陳情書	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	2	13	不採択

豊坂敏文議員は議長のため採決には入りません。

【議案第30号】

■賛成意見

- ・減額した分を新型コロナウイルスに対する市内の経済活性化対策に充てると、具体的な計画を持っているのであれば賛成である。

■反対意見

- ・減額分をプレミアム商品券で受け取って、それを全て市内で消費することはできないか。
- ・給与減額ではなく、経済を潤すために市内で金を使ったほうが良い。
- ・市内での消費が減少すると経済が回らなくなり、逆効果になるのではないか。



全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会第96回定期総会において、長きにわたり地方自治の発展及び市政の振興に貢献された正副議長と議員が表彰されました。本市議会からも小金丸議員が表彰され、6月11日壱岐市議会定例会本会議において、表彰状の伝達が行われました。

・正副議長4年以上 小金丸 益明 議員



新議員を紹介します！

欠員となっていた壱岐市議会議員の補欠選挙が4月12日に行われ、中原正博氏が当選されました。

1番議員 なか はら まさ ひろ 中原 正博 (58歳) 勝本町坂本触・昭和37年生

所属委員会 ・総務文教厚生常任委員会・議会広報特別委員会

一言

市民皆様、一人一人の声に耳を傾け、市民皆様のため、壱岐市発展のために頑張ります。



一般質問

8人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



赤木 貴尚 議員

質問 沓岐産品を給食に

答 可能な限り地産地消の考えで取り組む

赤木 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で消費できない沓岐産品を給食に使用できないか。沓岐市給食への沓岐産品食材の年間使用割合はどのくらいか。

教育長 野菜は66%、米は100%、魚については干し魚、かまぼこ、天ぷら等の加工品を3~4回。肉については沓岐牛を使う献立が出来ていない。

赤木 沓岐産品の使用目標数値は。

教育長 野菜は70%、米は100%、魚・肉は年間使用回数を増やしたい。

赤木 沓岐市給食センターへの納入条件は。

教育長 登録申請していただき、契約は8月初め~翌年7月末までの1年間契約。回覧板、沓岐市ホームページでお知らせしている(各種条件等があるので要確認)

赤木 食材の価格が保護者負担の給食費では、価格が合わない場合は一般財源からの補填を行ってはどうか。

教育長 献立内容は、子ども達の成長過程に合った1日の摂取カロリー、栄養を考えているが、豚肉よりも牛肉の方が献立内容においては合う場合が年間の中には数回ある。価格面において苦慮する場合もあるので補正予算で議会のご理解をいただければ、子ども達、保護者に喜ばれると思う。



沓岐産の魚をもっと給食に



鵜瀬 和博 議員

質問 電子行政を推進すべき

答 令和4年新システム稼働までに実施

鵜瀬 市民サービス向上のためマイナンバーカードを活用した住民票発行や税金、使用料等の支払いをクレジットカード、モバイル決済で。マイナンバーカードの取得率は。

市民部長 システム更新までマイナンバーカード取得や口座振替の推進を図り、更新後キャッシュレス化の導入を進めたい。取得率は約2割。

鵜瀬 企業誘致やGIGAスクール構想（児童生徒に1人1台のタブレット等端末を配布し、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する国の構想）を控え、情報通信能力の整備拡大は必要不可欠。今後の計画は。

企画振興部長 市民サービス低下にならないよう整備する。

鵜瀬 職員間の連絡や公文書の保管、電子決済等ペーパーレス化の進捗は。

総務部長 庁舎内連絡、庶務事務、議会タブレッ

ト配信等実施しており、今後も全庁的に取り組む。

子どもの安全安心確保を

鵜瀬 地域の見守り活動等には限界がある。移住者情報の共有と公共施設へ計画的な防犯カメラ設置を。

教育次長 通学路交通安全防犯プログラムを策定し、警察はじめ各関係機関と連携、真に必要な場所には対応する。移住者情報の共有はできないが、地元公民館への加入等を推進する。

鵜瀬 まちづくり協議会等による防犯カメラ設置支援を。

総務部長 地域の要望等あれば維持経費も含め検討する。

全国離島初のスーパーシティ構想を

鵜瀬 SDGs未来都市3年目を迎え、将来を見据えた全国離島初のスーパーシティ構想として国家戦略特区指定申請する考えは。

市長 SDGsと深く関わっており、ぜひ、挑戦したい。

※スーパーシティ構想：

地域の「困った」（高齢化、過疎など）を「先端技術」で解決しようとする国の構想。行政手続きや遠隔教育、遠隔医療、自動走行の域内フル活用などの取り組みなどがある。



音嶋 正吾 議員

質問 コロナ感染の情報公開のあり方について

答 適切に対応

音嶋 情報公開の不備により、市民の不安増幅を招いた。市民にデマが広がり、市民生活の混乱に拍車をかける事態になったのは、今回を通じて、教訓として今後に生かすべき課題である。

総務部長 県、保健所の指針に従って適切に対応している。市としての追加情報も公開し、対応を行った。正しい情報の迅速な提供を心がけていたが、SNS等による根拠のない情報の広まりや、感染者や濃厚接触者を暴くような報道取材が行われ、感染者に対する偏見や誹謗中傷を生じさせないための対応が、今後の課題であると考えている。

音嶋 梅雨に入り、過去にも未曾有の水害を経験している。コロナ禍の状況で避難所を設置する際の対応は。

総務部長 国・県の指導、助言等を基に、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルを5月に策定した。避難所での感染症対策等には十分配慮しているので、市民皆様には手洗い、マスク着用等の感染予防対策を徹底したうえで、避難行動を取っていただきたい。

一企業の問題に非ず

音嶋 あまごころ本舗(株)がコロナ禍、および近年の異常気象の影響で業績の悪化により、沓岐支店事業を閉鎖する。沓岐市観光産業の拠点施設の閉鎖が本市経済に与える影響は甚大である。加工施設も所有するので沓岐市が施設を購入して、管理運営について指定管理者制度を採用し、道の駅として活用しては如何か。

市長 本市経済にとっても厳しい事態。現時点では代表者の考えが分からず、市としての対応を言及できない。



植村 圭司 議員

質問 新型コロナ対策に市独自の追加支援を

答 県補助に市が「上乗せする」

植村 新型コロナの影響を大きく受けた方に、市独自支援策は今後もあるのか。国の持続化給付金は、農業者、漁業者なども受けられるがパソコンや携帯電話での申告に不慣れな人も多い。相談窓口はどうするのか。

企画振興部長 新たに「長崎県新しい生活様式対応支援補助金」が創設された。感染症拡大防止対策にかかる経費10万円を限度に補助する制度。これに壱岐市独自の上乗せをする補助金制度を検討中。準備出来次第、議会に報告したい。持続化給付金の相談は市商工振興課でも随時受け付ける。



清水 修 議員

質問 これまでの人口減少対策は大丈夫か

答 総合成果の社会増をめざす

清水 人口減少対策の大きな施策である移住・定住促進において、本市は前年度の移住者数が上五島町の92人より少ない。今後いかなる対策を図るのか。

企画振興部長 県議会に報告された移住者の数は各市町のカウント方法に任せられており、壱岐市は移住補助金を受けられた方をカウントしての80人である。本市は社会減をプラスにすることが目標であり、有人国境離島法制定前までは200人を超える社会減を昨年度は80人までに減少した。雇用と移住政策の総合成果である。これまでの移住政策を継続しながら、東京事務所と連携した単独での移住相談会に力を入れたい。

今後の壱岐市の運営方針は

植村 壱岐を含め全世界が経験したことのない不透明な状態。壱岐市の最上位計画の「壱岐市総合計画」に影響はあったか。あればその対応は。観光分野では第3期観光振興計画が改定時期だが、どうするか。今年度事業で観光と人材交流に関する事業の内容に変更は。

企画振興部長 総合計画は、事業計画通りに進まないことも想定できる。今後、社会情勢を考慮しつつ目標達成に向け取り組む。観光振興計画策定は、新型コロナの観光産業への影響が大きかったため、総合的に勘案して令和3年度作成に延期。また、今年度の予算執行は、緊急性や必要性を十分勘案して事業を推進する。選択と集中、スピード感を重視して事業を進める。

植村 中長期的に市民が安心、安全、経済的にも苦しくならないよう願います。

観光振興について

清水 コロナ感染禍における観光産業への大打撃をいかに支えるか。本市では宿泊施設応援キャンペーンと貸切バスツアーの支援策を実施し、さらに島外からの観光誘客のためプレミアム付き宿泊券の販売を開始したが、その先の支援策を何か考えてないか。

企画振興部長 今後は8月からのGoToキャンペーンに合わせて独自の取り組みを検討する。

清水 ウィズコロナ（コロナと共に）のできるイベントの復活に向け、協働のできる改善策の検討を。

ギガスクール構想について

清水 本市でのGIGAスクール構想の実現は大変重要である。目的と具体的な内容、いつまでにできるのかを伺いたい。

教育次長 学校における児童生徒向けの一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを整備し、一人一人の特性に応じた教育を持続的に実現させる構想である。今年度内での整備を進めたい。



久保田 恒憲 議員

質問 ケーブルテレビの活用を

答 地域に必要な放送局となるよう期待している

久保田 指定管理者が変わったので市民100人にアンケートの協力をお願いしたところ新しい番組に「期待する」が63人、「期待しない」が31人だった。また、サロン活動休止を受け「家で出来る介護予防」の放送をしたが、「放送を知らなかった」が69人だった。そこで、新指定管理者に期待するところは。

企画振興部長 コロナの影響で福岡からの通勤が困難となり、新体制での番組編成が出来ずお詫びする。7月からは一新した番組編成で放送していく。地域活性化に資する番組づくり、地域に必要な放送局となるよう期待している。

自殺防止の取り組みは

久保田 県下市町で壱岐市は自殺者が多くワースト1位となっているが、どのような対策を行って

いるのか。

保健環境部長 自殺に至る要因は様々な悩みや問題が複合的なものとなっている。関係課でのワーキング会議、保健所等で構成されたネットワーク会議を設置して、平成31年から「壱岐市いのちを支える自殺対策計画」を実施している。

久保田 対馬病院は精神科病床45床、通常精神科医師3名、五島中央病院は精神科病床60床、医師3名、外来1日平均70名、年間200名の新患者が来る、とある。市長の見解は。

市長 県の自殺防止対策会議に出席したが、壱岐のワースト1位には驚いた。精神病床のことと自殺との関連というのは、ないとは言わないが、それが大きな原因ではないと個人的には思っている。

久保田 WHOも自殺は予防できる、と訴えているので壱岐市の取り組みに期待する。



市山 繁 議員

質問 地方移住誘致の自治体連携と共有について

答 今後は県内自治体と連携して開催する

市山 新型コロナ禍を受けて、オンライン相談の手法を目的とした自治体向けの勉強会が開催されており、九州の自治体同士が連携している。壱岐市の取り組みは。

企画振興部長 今回のコロナ対策として単独でオンライン移住相談会を実施しており、今後は県内自治体と連携しオンライン相談会の開催等に取り組むこととしている。

壱岐の離島観光に車窓の景観整備を

市山 岳ノ辻登山路線では、展望台があり健康な方や若い人は登れるが、体調不良や弱者は道路で待つ事になるので、道路脇には雑木が茂り展望できない。所有者を確認調査し、車窓の旅を楽しめるようできないか。

建設部長 個人の所有地は基本的に所有者の管理

区分となり、原則市では伐採はできない。国定公園地区などの伐採には一部制限などがあるため、現地確認の上、



岳ノ辻下の道路

関係部署と連携し対策を研究したい。

あまごころ本舗(株)の閉店と従業員解雇及び事業の継続について

市山 島内最大で唯一のあまごころ本舗(株)が閉店となり、壱岐全体が大きな衝撃を受けている。壱岐市観光業を始め、壱岐の経済に大きな影響があると思われる。同時に40名を超える失業者の対応と島内事業者での事業継承について。

企画振興部長 民間事業者同士の経済活動の中で事業が継承される事が一番だと思う。大勢の失業者が出るので、本年度事業での雇用の創出はできる限り前倒しで実施するよう、各課に要請を行っている。雇用の問題は市民生活に直結する問題であり、速やかに策を講じる予定。



山内 豊 議員

質問 コロナ禍での将来に備えた財源の確保は

答 事業の抜本的な見直しと予算の組み替えを行う

山内 緊急経済対策事業の成果を踏まえて見えてきたものは。

企画振興部長 それぞれの事業毎に選択と集中を行い、即効性、スピード、地元魅力再発見などテーマを持って実施し且つ波及効果を生む精度の高い事業を行うことが肝要である。

山内 「新しい生活様式」への変化、そして第2波、3波への財源の余力は。

総務部長 今回、基金の取り崩しなどで対応をし運営上厳しい状況であるが、今必要なことは市民に安心と希望を届けるための思い切った財政出動であり、持続可能な財政運営を実現しなければならない使命において、あらゆる方策を駆使して財源の確保に努める。

山内 島の経済、雇用を守るために今回、金融機関などで生き抜くための融資を受け取られた事業所に対して、固定資産税の全額免除という対策を行ってはどうか。

市長 伝えたいことは十分に理解をしているが、予算の仕組み上そこに結びつかないのは分かっていたきたい。

教育委員会の危機管理について

山内 コロナ禍で不安な状況の中、4月6日から通常通り始業する判断は適切であったか。また保護者が自ら休ませる声を聞いて教育委員会の判断は。

教育長 初めて経験するこのような事態の中で市教委としては検討を重ねた結果、適切と判断した。残念な気持ちもある中で最終的には保護者の判断が尊重され则认为る。

山内 GIGAスクールに関しては、現場の混乱を招かないようしっかりと準備を進めていただきたい。

追跡



あん質問な
どえ〜んなった?

令和元年9月会議から

質問：台湾リス捕獲料の支払回数について

台湾リス根絶に向けて、年2回となっている支払回数を増やしたほうが良いのでは。

その後：支払回数を増やしました

令和2年6月1日から6月、8月、10月、12月、2月、4月の年6回に支払い回数を増やしました。

また、受入日についても毎週月・火・木・金・日曜日の週5日(9:00~12:00)としています。

市民の声

「議会だより第65号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

写真がはっきりうつてい
て、だれの顔とかがよく、きれ
いに見えてよかった。見やす
いように表にしてまとめている
のも10歳の私でも、すぐに見
れてよかったです。(10歳)

コロナウイルスが早く終息し
て、子供たちがおもしろく楽し
める学校生活が送れるようにな
ってほしいですね!! (57歳)

イルカパークは何とかなり
ませんか?イルカがどんどん
死んでは沓岐のお金がいく
らかかるか心配です。

四面海に囲まれた沓岐の
島、海の枯渇対策を望みま
す。(93歳)

四期目の白川市政がスター
トしました。コロナ対策で大変
でしょうけど「住み良い沓岐
市」を目指して市長、議員さん
方が一丸となってOne・Team
で頑張ってください。(81歳)

コロナ対策真っ只中、ご苦
勞の多い日々の事と存じます。
冊子(前号)P4の予算総額
321億8千万円がどれだけ支
出が増えていくのだろうか?
私達一市民としてどうすれば
いいのか考えています。奉仕
者の皆さまとはいえ生身で
す。無理せず、楽せず、ボチボ
チやって下さい。(75歳)

中体連陸上大会が7月5日 大谷グラウンドでありました。

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



さなぶりの祭り



Q1 特別定額給付金として1人当たり〇万円を給付

Q2 市内宿泊施設利用促進事業の目標人数は?

Q3 タイワンリス捕獲料の支払いは年〇回

6月13日 原の辻ガイダンスにて

第65回クイズの答え

- ① 支援
- ② エコ
- ③ 3月

第65回クイズの当選者

山本 雪枝 様
松野 直衛 様
小川 恭弘 様
濱田 凧咲 様
安永南々美 様

おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだ感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

壱岐市勝本町西戸触182-5 壱岐市議会事務局宛

《しめきり》 令和2年8月31日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

町田 正一

9割以上を中国から輸入し、輸出規制と同時にマスクがない。医療用防具がない。PCRの試薬も不足。ウイルス流行に直面して、日本がいかに脆弱な基盤の上に成り立っていたのか、よく理解できる。

安全保障を外国との信義や条約に依存する事がどれほど危険な事か。これが食料にまで及んだ時、自給率5割を切っている日本に、外国が手を差し伸べる事はない。自国の国民の食料こそが優先されるのは当然である。気候変動で世界的な食料危機は、いつ起こっても不思議ではない。国民一人一人が、本当に覚悟を持って食料の自給率向上を考える時期にきている。



編集後記

議会広報特別委員会
委員長 植村 圭司
副委員長 山川 忠久
委員 中 原 正博
久保田 恒憲
清 水 修
山 内 豊
中 田 恭一
久 田 正一
中 田 恭一

お知らせ

壱岐市ホームページ

<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。

市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

壱岐市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県壱岐市勝本町西戸触182-5

TEL : 0920-42-1114

FAX : 0920-42-0096

【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>



壱岐市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。